

・出雲方面、(2)大山・岡山県北部地方)が行われる予定で一般の研究発表は行われない。

九学会連合大会は6月1～2日、東大理学部2号館講堂において開催され、41年度から続けられている共同調査“利根川”について研究発表及び共同討議が行われた。

I. G. U. 第21回国際地理学会議、第12回総会が11月～12月にニューデリーを中心としてインド各地で開催される。本学からは渡辺光教授、式正英・正井泰夫両助教授が参加の予定。

### ◎ 同窓会関係

1967年11月19日(日)、松井勇先生還暦祝賀会が桜蔭会館において、先生御夫妻を中心に飯本信之、赤木健、多田文男、保柳睦美、木内信蔵、籠瀬良明、吉崎恵次、吉川虎雄、戸谷洋、大和田順子、原高則の諸先生及び本学地理教室の各先生方と貝山さん、女高師時代松井先生にお教え頂いた昭和23～26年卒生14名、同窓生(1～15回生)42名、合計72名の出席のもとに盛大に行われた。それに先だち、記念品代として募られていた寄附金は10万円を越し、松井先生には銀製のコーヒーセット、ティースプーン・ケーキフォークセットの記念品が、夫人にはリヴィングウェア、ショールが祝賀会の席上で贈られた。尚、例年行っている地理学科同窓会を兼ねたので、祝賀会開始前に前回(第6回)の同窓会及び41年度の会計報告が行われた。

1968年6月2日(日)、第6回生の卒業10周年記念クラス会が恩師を招待して浅草のトンカツ屋モモタロウで開かれた。出席者は飯本先生、松井先生、卒業生9名。10年経ち、環境の変化はあってもそれぞれの人間は学生時代と余り変わらず、中共の文化革命、アメリカの人種問題の話などの体験談も入り、皆で楽しいひとときを過ごした。

---

## 渡辺教授退官記念会予告

---

渡辺光教授は来々年昭和45年3月で停年御退官にられる。これを機会に、学内はもとより広く地理学界に貢献されている先生の御功績にお報いする為に、微力ながら記念事業を計画することにした。本年7月からその準備のために学内に準備委員会を設け、8月末には内外の関係者計38名による実行委員会を発足させた。更に渡辺教授の弟子・知人・関係者など広い範囲に賛同を得たいと考えている。

内容は、1.記念パーティー 昭和45年4月開催(日どり未定) 2.記念品贈呈 3.記念出版物の刊行の3件を予定している。お茶の水地理11号(次号)は卒業生諸姉の献呈論文を中心にした特輯号になるであろう。この事業を通じて学内的には渡辺教授の念願であられる教室の縦の軀帯の強化に役立つより学外的には地理学界に裨益するようないい仕事になることを願望する。

(式正英記)